

Ⅱ 調査結果の概要

1 小学校

(1) 学校数

学校数は、**180校**（本校161校、分校19校）で、前年度と同じである。

(2) 学級数

学級数は、**1,701学級**で、前年度より2学級増加した。

(3) 児童数

児童数は、**35,357人**（男子17,862人、女17,495人）で前年度より641人（ $\Delta 1.8\%$ ）減少した。

(4) 教員数（本務者）

教員数は**2,735人**（男1,074人、女1,661人）で、前年度より4人増加した。この中には、75条の学級担当教員209人のほか、産休代替教員14人、育児休業代替教員23人、指導主事12人、教育委員会事務局等勤務者他18人、留学生・海外日本人学校派遣者38人、退職者69人が含まれる。

本務教員中女子教員の占める割合は、**60.7%**となった。

表1 学校数・学級数・児童数・教員数

（単位：校、学級、人、％）

区 分	学 校 数		学 級 数			児 童 数		教員数(本務)		女子教員 構 成 比 ()内全国
	総数	うち本校	総数	うち複式	うち75条 学 級	総数	うち女子	総数	うち女子	
平成11年度	190	169	1,661	53	150	39,607	19,354	2,655	1,556	58.6 (62.3)
平成12年度	189	169	1,675	47	172	38,609	18,903	2,678	1,592	59.4 (62.3)
平成13年度	183	163	1,635	48	188	37,818	18,644	2,630	1,563	59.4 (62.5)
平成14年度	180	161	1,690	46	194	36,909	18,168	2,738	1,643	60.0 (62.6)
平成15年度	180	161	1,699	44	203	35,998	17,801	2,731	1,647	60.3 (62.7)
平成16年度	180	161	1,701	40	209	35,357	17,495	2,735	1,661	60.7 (62.7)

(5) 理由別長期欠席者数

平成15年度中に通算して30日以上欠席した児童は、**375人**で前年度に比べ56人減少した。

表2 理由別長期欠席者数（平成15年度間）

（単位：人）

区 分	理 由				
	総 数	病 気	経済的理由	不登校	その他
平成10年度間	555	358	1	159	37
平成11年度間	495	297	-	160	38
平成12年度間	497	300	-	143	54
平成13年度間	488	261	-	160	67
平成14年度間	431	209	-	170	52
平成15年度間	375	173	-	127	75

2 中 学 校

(1) 学校数

学校数は、**63校**(本校62校、分校1校)で、前年度より1校増加した。

(2) 学級数

学級数は、**698学級**で、前年度より15学級増加した。

(3) 生徒数

生徒数は、**19,396人**(男子9,955人、女9,441人)で前年度より730人(Δ3.6%)減少した。

(4) 教員数(本務者)

教員数は**1,551人**(男930人、女621人)で、前年度より16人増加した。この中には、75条の学級担当教員99人のほか、産休代替教員10人、育児休業代替教員11人、指導主事13人、教育委員会事務局等勤務者他11人、留学者・海外日本人学校派遣者22人、退職者37人が含まれる。

本務教員中女子教員の占める割合は、**40.0%**で前年度を0.1ポイント上回った。

表3 学校数・学級数・生徒数・教員数

(単位:校、学級、人、%)

区 分	学 校 数		学 級 数			生 徒 数		教員数(本務)		女子教員 構 成 比 ()内全国
	総数	うち本校	総数	うち単式	うち75 条学級	総数	うち女子	総数	うち女子	
平成11年度	62	62	729	664	64	23,128	11,310	1,509	563	37.3 (40.6)
平成12年度	62	62	714	642	71	22,232	10,914	1,508	557	36.9 (40.5)
平成13年度	62	62	706	626	79	21,561	10,592	1,527	572	37.5 (40.6)
平成14年度	62	62	690	606	83	20,646	10,142	1,513	571	37.7 (40.7)
平成15年度	62	62	683	592	90	20,126	9,850	1,535	613	39.9 (40.9)
平成16年度	63	62	698	600	97	19,396	9,441	1,551	621	40.0 (41.0)

(5) 理由別長期欠席者数

平成15年度中に通算して30日以上欠席した生徒は、**857人**で前年度に比べ16人増加した。

表4 理由別長期欠席者数(平成15年度間)

(単位:人)

区 分	理 由				
	総 数	病 気	経済的理由	不登校	その他
平成10年度間	1,056	251	3	784	18
平成11年度間	1,072	233	5	779	55
平成12年度間	961	268	5	590	98
平成13年度間	900	234	5	572	89
平成14年度間	841	173	2	575	91
平成15年度間	857	154	4	535	164

(6) 卒業後の状況

平成16年3月の卒業者は、**6,969人**(男3,546人、女3,423人)で、前年度より100人減少した。

表5 進路別卒業者数

(単位:人、%)

	卒業者数		A	B	C	D	就職者	左記以外 のもの	高等学校 等進学率 ()内全国	就職率 ()内全国
	総数	うち女	高等学校 等進学者	専修学校 (高等課程) 進学者	専修学校 (一般課程) 等進学者	公共職業能 力開発施設 等入学者				
平成11年度	8,309	3,943	7,940	30	59	10	127	143	95.6 (96.9)	1.6 (1.1)
平成12年度	7,985	3,909	7,601	27	47	1	129	180	95.2 (97.0)	1.8 (1.0)
平成13年度	7,612	3,728	7,248	24	29	6	132	173	95.2 (96.9)	1.8 (1.0)
平成14年度	7,533	3,685	7,232	23	32	6	93	147	96.0 (97.0)	1.3 (0.9)
平成15年度	7,069	3,491	6,827	15	25	1	75	126	96.6 (97.3)	1.1 (0.8)
平成16年度	6,969	3,423	6,756	18	18	4	63	110	96.9 (97.5)	1.0 (0.7)

ア 進学状況

高等学校等への進学者は、**6,756人**(男3,412人、女3,344人)で、その内訳は、高等学校本科全日制6,343人、高等学校本科定時制121人、高等学校別科1人、高等専門学校172人、高等学校通信制75人、盲・聾・養護学校高等部44人となっている。

高等学校等進学率(卒業者のうち高等学校等進学者の占める比率)は、**96.9%**で前年度より0.3ポイント上昇した。また、専修学校(高等課程)進学者は、18人(うち女15人)であった。

高等学校・高等専門学校等への入学志願者は、**6,765人**(男3,446人、女3,319人)で、その内訳は、高等学校本科全日制**6,401人**、高等学校本科定時制**141人**、中等教育学校後期課程全日制**1人**、高等専門学校**178人**、盲・聾・養護学校等高等部本科**44人**となっている。

イ 就職状況

就職者**63人**に、高等学校等進学者、専修学校(高等課程)進学者及び専修学校(一般課程)等入学者のうち就職している者を加えた就職者総数は、**67人**で、前年度より13人減少した。

就職率(卒業者のうち就職者総数の占める比率)は、**1.0%**で、前年度より0.1ポイント低下した。

就職先は、産業別に見ると第2次産業が**28人**と最も多く、就職者の**41.8%**を占め、次いで、第3次産業が**27人**で40.3%、第1次産業が**4人**で6.0%となっている。

また、就職地域別では、県内**65人**、県外**2人**となっている。

県外就職率は、**3.0%**で、前年度を3.3ポイント下回った。

表6 産業別就職者数

(単位:人、%)

区分	就職者		第1次産業		第2次産業		第3次産業		その他		県外就職率 ()内全国
	総数	うち県外	総数	うち県外	総数	うち県外	総数	うち県外	総数	うち県外	
平成11年度	133	9	16	-	75	5	35	2	7	1	6.8 (11.5)
平成12年度	141	12	14	-	70	4	50	7	7	1	8.5 (10.1)
平成13年度	137	10	16	1	75	5	46	4	-	-	7.3 (8.5)
平成14年度	99	7	4	1	56	5	31	1	8	-	7.1 (8.9)
平成15年度	80	5	3	1	45	1	26	2	6	1	6.3 (9.7)
平成16年度	67	2	4	-	28	-	27	2	8	-	3.0 (8.9)

3 高等学校

(1) 学校数

学校数は、**36校**(本校35校、分校1校)で、前年度より1校増加した。
課程別に見ると、全日制31校、定時制2校、併置3校となっている。

(2) 学科数

大学科数は、**60学科**(全日制55学科、定時制2学科、併置3学科)で前年度と同じである。
その内訳は、普通科が18学科と最も多く、次いで、工業科が7学科、商業科7学科、家庭科7学科、農業科4学科等となっている。

(3) 生徒数

生徒数は、**20,011人**(男子9,951人、女10,060人)で前年度より532人(Δ2.6%)減少した。
課程別にみると、全日制**19,497人**(本科19,263人、専攻科234人)、定時制(本科)**514人**で、前年度に比べ、全日制は574人(Δ2.9%)減少、定時制は42人(8.9%)増加した。
本科の入学状況についてみると、本科の入学者6,624人のうち、他県所在の中学卒業者は122人で、入学者全体の1.8%(前年度1.8%)を占め、過年度中学校卒業者は、94人で、入学者全体の1.4%(前年度1.1%)を占めている。

(4) 教員数(本務者)

教員数は**1,655人**(男1,186人、女469人)で、前年度より10人減少した。
設置者別にみると、公立は**1,349人**(男966人、女383人)で、前年度より6人増加し、私立は**306人**(男220人、女86人)で前年度より16人減少した。

表7 学校数・生徒数・教員数

(単位:校、人、%)

区分	学校数			生徒数			教員数(本務者)			教員1人当たり生徒数 ()内全国
	総数	公立	私立	総数	男	女	総数	男	女	
平成11年度	35	29	6	23,010	11,574	11,436	1,662	1,245	417	13.8 (15.5)
平成12年度	36	30	6	22,740	11,416	11,324	1,672	1,242	430	13.6 (15.5)
平成13年度	38	32	6	22,018	11,040	10,978	1,680	1,215	465	13.1 (15.2)
平成14年度	36	30	6	21,395	10,627	10,768	1,678	1,203	475	12.8 (15.0)
平成15年度	35	29	6	20,543	10,160	10,383	1,665	1,192	473	12.3 (14.7)
平成16年度	36	30	6	20,011	9,951	10,060	1,655	1,186	469	12.1 (14.5)

(5) 卒業後の状況

平成16年3月の卒業者は、**6,578人**(男3,243人、女3,335人)で、前年度より266人減少した。

表8 進路別卒業生数

(単位:人、%)

区分	卒業生数		A	B	C	D	就職者	一時的な仕事に就いた者	左記以外のもの	大学等進学率 ()内全国	就職率 ()内全国
	総数	うち女	大学等進学者	専修学校(専門課程)進学者	専修学校(一般課程)等入学者	公共職業能力開発施設等入学者					
平成11年度	7,328	3,749	2,715	1,365	508	99	2,194	...	447	37.0 (44.2)	30.7 (20.2)
平成12年度	7,123	3,602	2,709	1,429	495	106	1,949	...	435	38.0 (45.1)	27.9 (18.6)
平成13年度	7,120	3,637	2,814	1,384	456	95	1,993	...	378	39.5 (45.1)	28.6 (18.4)
平成14年度	7,151	3,525	2,816	1,363	642	102	1,802	...	426	39.4 (44.8)	25.6 (17.1)
平成15年度	6,844	3,448	2,614	1,346	737	143	1,604	...	400	38.2 (44.6)	23.8 (16.6)
平成16年度	6,578	3,335	2,481	1,308	688	93	1,603	84	321	37.7 (45.3)	24.6 (16.9)

(注)「一時的な仕事に就いた者」は平成16年度から調査項目となった。

ア 進学状況

卒業者のうち、大学等への進学者は、**2,481人**(男1,148人、女1,333人)で、その内訳は、大学(学部)が、**1,785人**で、大学等進学者の**71.9%**を占め、次いで、短期大学(本科)が**503人**で**20.3%**、高等学校専攻科が**190人**で**7.7%**等となっている。

大学等進学率(卒業者のうち、大学等進学者の占める比率)は**37.7%**(男35.4%、女40.0%)で、前年度を0.5ポイント下回った。

大学(学部)・短大(本科)への入学志願者は、**3,203人**(男1,574人、女1,629人)で、志願率(卒業者に対する入学志願者の比率)は**48.7%**で前年度を1.6ポイント上回った。

大学(学部)・短大(本科)への入学者は、2,288人(男1,047人、女1,241人)で、入学率(入学志願者に対する入学者の比率)は、**71.4%**で、前年度を1.8%ポイント下回った。

また、専修学校(専門課程)進学者は、**1,308人**(男521人、女787人)であった。

イ 専修学校(一般課程)等入学者

専修学校(一般課程)等の入学者は、**688人**(男407人、女281人)であった。この内訳は、専修学校(一般課程)**248人**、各種学校**440人**となっている。

表9 大学・短大への志願率・入学率

(単位：%)

区分	入学志願率						入学率					
	全国平均			鳥取県平均			全国平均			鳥取県平均		
	総数	男	女									
平成11年度	55.5	55.3	55.5	43.8	43.4	44.2	79.6	72.6	86.5	73.2	65.1	80.7
平成12年度	55.6	56.5	54.7	45.7	43.3	48.2	80.6	75.1	86.2	72.3	65.9	79.6
平成13年度	55.9	57.3	54.5	45.7	45.1	46.2	80.2	75.0	85.6	77.1	72.2	81.6
平成14年度	56.1	57.6	54.6	46.6	47.2	46.0	79.3	73.9	85.0	73.5	67.4	79.8
平成15年度	55.7	57.2	54.2	47.1	47.4	46.7	79.5	74.3	85.1	73.2	66.0	80.4
平成16年度	55.6	57.2	54.1	48.7	48.5	48.8	80.8	75.9	86.2	71.4	66.5	76.2

ウ 就職状況

就職者**1,603人**に大学等進学者、専修学校(専門課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者、公共職業能力開発施設等入学者のうち、就職している者を加えた就職者総数は、**1,617人**(男909人、女708人)で前年度より15人減少した。

就職率(卒業者のうち就職者総数の占める比率)**24.6%**で前年度を0.8ポイント上回った。

産業別にみると、最も多いのが製造業で、477人と29.5%を占め、次で卸売・小売業が284人で17.6%、サービス業が265人で16.4%を占めている。

職業別にみると、生産工程・労務作業者が最も多く、601人で37.2%を占め、次いでサービス職業従事者が359人で22.2%、販売従事者が224人で13.9%となっている。

就職地域別にみると、県内1,424人、県外193人で、県外の占める割合は、**11.9%**で、前年度を3.3ポイント下回った。

表10 県外就職者数

(単位：人、%)

区分	就職者数	うち 県外 就職者 数													
		総数	構成比	()内全国	大阪	広島	東京	島根	兵庫	岡山	京都	山口	神奈川	愛知	その他
平成11年度	2,249	483	21.5	(20.5)	166	31	49	44	51	32	31	17	5	25	32
平成12年度	1,989	358	18.0	(17.7)	120	22	28	52	33	25	10	10	3	13	42
平成13年度	2,038	313	15.4	(17.3)	106	21	35	45	25	19	9	7	4	4	38
平成14年度	1,834	293	16.0	(18.1)	93	36	28	24	23	20	14	14	10	7	24
平成15年度	1,632	248	15.2	(17.7)	87	15	26	23	25	18	10	7	4	11	22
平成16年度	1,617	193	11.9	(17.5)	62	17	11	18	19	18	14	6	4	7	17

4 盲学校・聾学校・養護学校

(1) 学校数及び在学者数

学校数は、盲学校**1校**、聾学校**2校**、養護学校**7校**であった。
在学者は、盲学校**32人**、聾学校**33人**、養護学校**658人**となっている。

(2) 教員数(本務者)

教員数は、盲学校**42人**、聾学校**55人**、養護学校**449人**で、本務教員1人当たりの在学者数は、盲学校**0.8人**(前年度0.9人)、聾学校**0.6人**(同0.7人)、養護学校**1.5人**(同1.5人)となっている。

5 幼稚園

(1) 学校数

学校数は**49校**で、前年度より2校減少した。
設置者別にみると、国立**1校**、公立**19校**、私立**29校**となっている。

(2) 学級数

学級数は、**246学級**で、前年度より2学級増加した。1学級当たりの幼児数は、**21.4人**で前年度より0.6人減少した。

(3) 在園者数

在園者は、**5,263人**(男2,694人、女2,569人)で、前年度より117人減少した。
就園率をみると、**38.1%**で前年度を2.2ポイント下回っている。

(4) 教員数(本務者)

教員数は、**410人**で、前年度より7人増加した。
教員1人当たりの在園者数は、**12.8人**で、前年度より0.5人減少した。

6 専修学校

(1) 学校数

学校数は、**24校**で前年度より1校増加した。
これを設置者別にみると、公立**3校**、私立**21校**となっている。

(2) 課程・学科数

学科数は、**51学科**で、これを課程別にみると、高等課程6学科、専門課程39学科、一般課程6学科となっている。

(3) 生徒数

生徒数は、**2,063人**(男704人、女1,359人)で、これを課程別にみると、高等課程356人、専門課程1,359人、一般課程348人となっている。

(4) 教員数(本務者)

教員数は、**170人**(男71人、女99人)で、前年度より11人増加した。

(5) 卒業者数(平成15年度間に卒業した者)

卒業者数は、**936人**(男364人、女572人)で、課程別にみると、高等課程155人、専門課程558人、一般課程223人であった。

7 各種学校

(1) 学校数

学校数は、**16校**で前年度と同じである。
これを設置者別にみると、公立**1校**、私立**15校**となっている。

(2) 課程数

課程数は**17課程**で、課程別にみると、自動車操縦10、予備校3等となっている。

(3) 生徒数

生徒数は、**2,097人**(男1,236人、女861人)であった。

(4) 教員数(本務者)

教員数は、**391人**(男360人、女31人)で、設置者別にみると、公立3人、私立388人であった。

(5) 卒業者数(平成15年度間に卒業した者)

卒業者は、**22,220人**(男13,963人、女8,257人)であった。

8 不就学学齢児童生徒

(1) 就学免除・猶予者

学齢児童生徒数のうち、就学義務を免除された者はいなかった。また、猶予された者は、6歳～11歳で**4人**(男1人、女3人)、12歳～14歳で、**4人**(男1人、女3人)であった。

(2) 死亡者

平成15年度間に死亡した者は、**2人**(6歳～11歳で0人、12歳～14歳で2人)であった。